受水槽式から直結式へ切替えることによる年間CO2削減量

受水槽式から直結式へ切替えることで、ポンプに要する電力が削減又は不要となるため、使用電力量の削減に伴い、CO2排出量を削減することができます。

受水槽式給水方式

ポンプに係る年間電力使用量 約4,100kWh

直結直圧式給水方式

ポンプに係る

年間電力使用量: OkWh

年間電力削減量:約4,100kWh ,年間CO2排出削減量:約2,000kg

※消費電力0.75kWhのポンプが一日15時間稼働することを想定した際の試算。

- ※電気量削減量からCO2排出削減量の換算には、東北電力㈱のCO2排出係数(0.496kg-CO2/kW)を使用。
- ※年間電力削減量(約4,100kWh)は概ね一般家庭1世帯の年間消費電力量(4,258kWh)に相当。

(環境省「令和2年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査資料編(確報値)」より)

※CO2排出削減量(約2,000kg)は杉の人工林約2000㎡が一年間に吸収するCO2量に相当。

参考:林野庁 H P (https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/ondanka/20141113_topics2_2.html)

受水槽式の特徴と受水槽が必要な建物

受水槽式給水方式には次のような特徴があります。

- ○災害時等、配水管が断水した場合でも、受水槽に貯めてある水を使用できる。
- ○受水槽の維持管理を設置者(所有者)が行う必要がある。

次のような建物(施設)は直結給水への切替えはできません。

- ○常時給水が必要で、断水時の影響が大きな建物(病院、学校等)
- ○一時に多量の給水を必要とする建物(大型のホテル、ビル等)
- ○毒物・薬品等の危険な物質を扱う施設(工場等)

注意事項

- ・受水槽式から直結式への改造工事の費用は全額お客様の負担となります。
- ・直結式へ切替えるために、メーターの設置スペース確保や給水管の増径等が必要 な場合があります。
- ・改造工事は盛岡市指定の給水装置工事事業者へ依頼していただく必要があります。





受水槽式から直結式への切替に関する お問い合わせ・ご相談

盛岡市上下水道局給排水課審査係

[住所] 〒020-0013 盛岡市愛宕町6番8号 TEL. 019-623-1411 (代表) https://www.morioka-water.ip



おすめします!!

配水管から直接新鮮な水が届きます。 是非**直結式給水**をご利用ください!



新築や建て替え、リフォームの際にも **直結式給水**の採用をおすすめします!

下水道あいちゃん

盛岡市上下水道局

直結式給水に切替えるとメリット大!

☆4階建以上15階建以下の場合

直結増圧式へ!!

【切替えのメリット】

☆受水槽の維持管理費が不要!

☆受水槽を設置していたスペースを有効利用!

☆配水管の水圧を利用できるため、ポンプの

電気使用量を削減!

☆配水管から直接新鮮な水が届きます!!



受水槽式給水方式



止水栓

☆ 3 階建以下の場合

直結直圧式へ!!

【切替えのメリット】

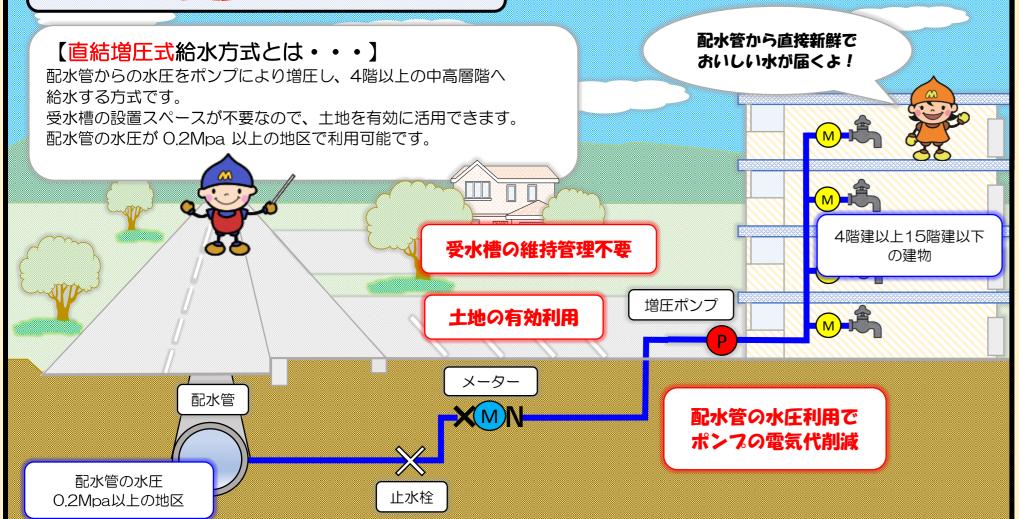
☆受水槽の維持管理が不要!

☆受水槽を設置していたスペースを有効利用! ☆給水に電気を使用しないため、電気代0円!

☆配水管から直接新鮮な水が届きます!!

物警!

直結增圧式給水方式



直結直圧式給水方式とは・・・】 配水管から直接給水する方式です。 受水槽の設置スペースが不要なので、土地を有効に活用できます。



※建物の用途によっては、受水槽式から直結式への切替ができない又は望ましくない場合があります。(詳しくは裏面を御覧ください)